

若松 純子（フルート） Junko Wakamatsu

桐朋学園大学音楽学部演奏科卒業、同大学研究科修了。1991年、第5回日本フルートコンベンションコンクール第2位入賞。第8回日本管打楽器コンクール第2位入賞。1992年、宝塚ベガコンクール木管部門第2位（フルート最高位）入賞。同年、第60回日本音楽コンクール入選。これまでにフルートを藤沢祐子、峰岸壮一、加藤元章の諸氏に、また京都フランスアカデミー講習会にてレイモン・ギヨー氏に師事。フリー奏者としてオーケストラ、室内楽、ソロと多方面で活躍している。

杉原 由希子（オーボエ） Yukiko Sugihara

愛知県立芸術大学音楽学部卒業。東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程修了。第99回高校生国際コンクール第3位。第76回日本音楽コンクール入選。2009年東京藝術大学大学院在学中、学内チェンバーオーケストラ演奏会においてゲルハルト・ボッセ指揮、ハイドン「協奏交響曲」のソリストを務める。これまでに、オーボエを和久井仁、古部賢一、浦丈彦、小畑義昭、青山聖樹の各氏に師事。現在、日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者。2016年アフィニス文化財団の海外研修生として、ドイツへ留学。マンハイム音楽大学でエマニュエル・アビュールの下で学ぶ。

大浦 綾子（クラリネット） Ayako Oura

武蔵野音楽大学卒業、東京藝術大学大学院修了。在学中、東京文化会館推薦音楽会に出演。第55回日本音楽コンクール入選。第6回日本管打楽器コンクール第2位入賞。「演連コンサート」として東京文化会館小ホールにてデビューリサイタルを開催。1990年フランスに留学。1992年パリ12区コンセルヴァトワールを審査員全員一致の一等賞を得て卒業。帰国後、第9回日本管打楽器コンクール第3位入賞。第63回日本音楽コンクール入選。2001年東京佼成ウインドオーケストラに入団。2010年ソロアルバム「Grand Duo Concertant」をマイスター・ミュージックからリリース。現在、東京佼成ウインドオーケストラ クラリネット奏者。洗足学園音楽大学非常勤講師。

松坂 隼（ホルン） Shun Matsuzaka

1983年福島県生まれ。4歳からピアノを、9歳からホルンを始める。

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を卒業後、およそ2年間のドイツ（ミュンヘン）留学を経て東京藝術大学に入学。日本音楽コンクール、日本管打楽器コンクールに於いてそれぞれ3位入賞。

現在、読売日本交響楽団首席ホルン奏者。

ホルンを阿部雅人、守山光三、W.Gaag、M.Neukirchnerの各氏に師事。

井上 俊次（ファゴット） Toshitsugu Inoue

ファゴットを伊達博氏、岡崎耕治氏、E.マーシャル氏に師事。1983年東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校卒業。1986年日本音楽振興財団主催の日本管打楽器コンクールで入選。同大学卒業生新人演奏会に出演。在学中に新星日本交響楽団に入団。1987年東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。1990年6月NHK交響楽団に入団。1998年11月より1年間、平成10年度文化庁芸術家在外研修員としてドイツに留学。2005年12月NHK交響楽団を退団し、2006年8月より読売日本交響楽団首席奏者。東京藝術大学、東京音楽大学、洗足学園音楽大学、桐朋学園オーケストラ・アカデミー各非常勤講師。

アマムーズ・クインテット

Amuse Quintet

都内で活躍中のメンバーが木管五重奏団として結成。2012年に結成記念コンサート（於：ドルチェ楽器）を開催し、2014年に第2回定期演奏会（於：津田ホール）、2016年に第3回定期演奏会（於：白寿ホール）を開催。オリジナル作品から話題の名曲まで幅広いジャンルのレパートリーを持ち、その緻密なアンサンブルと趣向を凝らした演出は各地で好評を得ている。YouTubeや公式サイトにおいて定期演奏会等の演奏映像や木管五重奏にまつわる企画ノウハウを公開しており、音楽界のトップリーダーとして活動を展開する傍ら、木管五重奏の魅力発信にも力を入れている。

公式サイト

<http://www.amusequintet.jp/>

